

トラック１…私の目、見てください。

【序盤は、読書に熱中してる先輩に話かけている状況】

【位置…正面５０センチ】

SE…引き戸を開ける音

はあーっ。

やっと終わった。

先輩ごめんね。遅くなっちゃった。

【位置…正面斜め右耳側３０センチ】

…会いたかった。

なんかね。アンケート。書いてたの。

ホームルームで書かされてて。

…げーって感じ。

早く部活行きたいなーっ、先輩待たせちゃったなーって思ってたんですよお。私が来なかったら先輩心配するだろーなーって。

…そんなことない？ なくない？

だって、うちの文芸部、先輩と私でー、二人っきりだから。

私まで幽霊部員になったんじゃないかーって、先輩に思われたら、嫌じゃないですか。

寂しかった？

…くすっ。何その無言。

…私は。…先輩帰っちゃわないか、気が気じゃなかったんですよ？

聞いてる？

あ、そうだ。週末のことですけど。

…球技大会。どうぶ。先輩も出るんだよ？

【次の2行、呆れるように】

「そんなんあつたな」…って。もう。

先輩なんの種目？ …って聞こうと思ってたんだけど。

バレーボール？ 草。なんかそれっぽ。

…どーせなんにも立候補しなかったんでしょ。

あ、図星のお顔だ。

…でさ、応援？ の時、基本自由じゃないですか。

先輩のとこ行ってもい？…って聞こうと思ってて。

やた。ねえお弁当買いました？ おべんと。

集金の。

先輩のクラスにもあつたでしょ？ 申請すれば届けてくれるやつ。
買ってないんだ。じゃあコンビ二？

そっか。じゃあ先輩の分も作ってきてあげる。

（先輩から生返事が返ってくる）

だから、お弁当。

いや、だからー。

【位置…次の2行のみ、右耳側5センチ】

…球技大会。学校で取ってるお弁当か、各自持参するかって、説明あったでしょ？

【位置…正面50センチへ戻る】

ホントに話聞いてないんだよなー。先輩は。

…。いいけどさ。

ね、何読んでるんですか？
難しいやつ？

…あ、難しいやつだ。
いつも難しい本ばかり読んでるよね。
面白いの？

…ふーん。そっか。えへへ。

んーん。笑ってないよ。
…笑ったけど。そういう意味じゃなくて。先輩が面白いならいいか
ーって思っただけ。

変じゃないよー。私の中ではそーなの。

…。

何？

…お前も文芸部なんだから、活動しろ…？

えー？ 私、字読むと眠くなっちゃうもん。
先輩だって趣味の本読んでるだけじゃん。
私も、先輩とお話するのが趣味？ みたいな？

それに、本読むのは苦手だけど、先輩のお話聞いているだけで楽しいから。

先輩もさ、私がいるおかげで廃部にならないんだから。いいでしょ？

…無視。

無視っすか。

いいけど。いーけどっつ。

私はー。先輩と一緒に居れて、楽しいんですけどね。

先輩は私が居ると邪魔？

…黙っちゃった。

ねー。知ってるでしょ？

わたしー、先輩のこと、気になってるんですよ。

んーと、気になってるっていうか。好きかも？っていうかー。

好きなんですよ。人として？ 男の子として。

もっと先輩とお話したいというか。

だから、無視されたら傷つくんですよ。

いつも言ってるじゃないですかあ。

あ、言っていないんだ。

あーそう、そうそーでした。

…駆け引き？ なんですよ。

うん。そう、駆け引き。

先輩私の顔とかもう絶対好きだと思うんですけど、なーんか無駄にガード固いし。いきなり告ってもなんか警戒しちゃうだし。そーした方がいいって。

誰が？ って、みんなが。

大丈夫。ホントに好きだって。

先輩とお近づきになりたいくて、ずーっと頑張って距離詰めてたの。

どうですか。そろそろ、私とお付き合いしたくなってきてませんか？

気、許してきてません？

あ、言っちゃダメか。

でも好き？

私、かわいいですか？

あはー。

なんて言ったらいいかわかんない、って顔してる。

でもさ。しょーじき、私のこともう、ちよっと好きになって来てるんじゃないですか？

だって先輩、女っ気全然ないし。

私みたいな子に迫られて、実はまんざらでもないんですよ。

…ね、そっちいいっていい？

【位置…次の「お借りして〜」までの台詞で、

正面斜め右耳側5センチへ移動】

んふふー。

動かない動かない。

先輩の肩お借りしてー…、

さ、こっち見て？

【位置…正面5センチ】

あのね先輩。好きな人と10秒見つめ合うと好き同士、ってみーちやんが言ってたんですよ。

だから、ね。私の目見てみて？

じー…っ。

どうですか？ 好きになってきました？
私と見つめ合って、ときめきます？

ラブだな、って感じます？

本当？ えへへ。

ほら、こうしたら…私に構うこと以外、考えられなくなるでしょ。
部活とかそーいうの、どうしてもよくなってこない？

…ね。

…キス。しちやいそうですね。

…。

【次の「ちょっと」で、正面斜め右耳側１０センチへ移動】

…ちょっと。

ごめんなさい逃げないでくださいはずみで言っちゃっただけだから。
ちゃんと我慢するから。

【位置…正面５センチへ戻って】

だから、目そらさないで。ね？

…１０秒たった？

延長で。

…いいの？ ホントに？

私、すごく、ドキドキしてます。

ガチ恋するかも。してる。

私、先輩にガチ恋してるんですよ。

先輩の顔、とか鼻の形とか、ぜーんぶ分かっちゃう。

先輩のこといつも見てるつもりだけど、結構面白いかも。

案外他人の顔とかちゃんと見てないんだなって。思いませんか？先輩なんかは、特に。あと前髪切りましょ？

先輩あんまり人に興味なさそーだし。

あのね、めっちゃ苦勞してるんですよー。

先輩の気を引くの。

こーんなにかわいい女の子が、それとなく匂わせまくってるのに。先輩まーじで興味なさげだし。

先輩は。書を捨てましよう？

恋しましょーよ。恋。

私と、青春。しましょ？

前髪は切りましょーね？

いや真面目で頭よさそーな先輩もかっこいいけどー。もっと私にも興味持ってほしいんですよー。

だってさ。せっかく学校来て同じ部活にいるんだから、もっと絡んだ方が楽しくない？ 社会復帰ですよ社会復帰。

一人で文学少年ぶってるより、恋した方がいいですよ。恋。ぜったい恋してたほうが毎日楽しいと思うんですよー。

私とラブラブになってくれたら、ただの部活がー。なんと。好きぴとのお部屋デートになるんですよ。うわ最高だな。たまりませんね。

本ばかり読んでても人生経験積めないよ？
えっちな意味じゃなくて。でもえっちな意味でも。

【正面のままここから囁き（無声音）】

ねえ、私のお顔、ちゃんと覚えてますか？
お休みの日でも分かる？

髪切ったら気づいてくれる？

私のこと見て、ちゃんと私って思います？

それくらい、ちゃんと私に興味持ってくださいよ。

ただの女の子の後輩ーってだけじゃなくて、人間として？

ちゃんと先輩の中で、覚えというてほしいの。

私はね、先輩のこと、いつも見てますから。

でも先輩のお顔かっこいいなー。好きだなー、とか。

顔だけじゃなくて。仕草とかも。

戸惑ってるけど、たぶん、色んなこと考えてくれてるんだろーなあ。
ねえ、先輩も、何考えてるのか教えてほしいな。

…。（息遣い）

…かわいい？

【囁き終了】

あーもう何？

抱きしめていいっすか。

てか無理。勝手にぎゅってしちゃう。

【位置…左耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

ぎゅー。

えへへ、先輩、あったかい。

あー。ぞくぞくするなあ。…脳みそ溶けそ。

ドーパミン？ めっちゃ出て、背中から、ぞくぞくぞく…ってきてる。

大好きな先輩にぎゅーされて、体が反応しちゃってるんですよ

安心するなあ…。

好きな人の体、気持ち良すぎだろ。

ねえ、先輩も、女の子の柔らかい体と密着できて、気持ちいいでしょ？

男の子の気持ち、満たされちゃうかな。

あ、てゆーか。避けなくてよかったの？

私が勝手にぎゅーしてるだけで、先輩は、嫌がってもいいんだよ？

…うれしーこと言ってくれますねえ。

勘違いしちゃうよ？

勘違いされちゃっても、文句は言えないって、ことなんだよ？

いくら先輩が男の子だからって、好きでもない女の子に勝手に抱きしめられたら、嫌だっと思うんじゃないですか？

ワンチャンあります？ 私。

私のこと、ちょっとは好いてくれてるって思っているの？

…大丈夫。何も言わなくていいよ。

ごめんね。先輩実は真面目だから、言葉に慎重になっちゃうもんね。

やっぱり何も考えなくていいから。

私が先輩のこと抱きしめただけですから。

先輩のこと好きだから、したくなっちゃうだけなんです。

ほら、胸押し当てて…。

私の心臓が、どくどく言ってるの、分かります？

先輩のことを想って、こんなに早くなっちゃってるんです。

…おっぱい触る？

あは。何その顔。

でもこれはね。ホントのことなんですよ。

だって、こうしたら、嘘なんてつけないでしょ？

こうしたほうが伝わるかな。

体で…、先輩のことが好きって先輩の体に教えてあげた方が、信じてもらえるかな。

すごく安心するの。

言葉でやいのやいの言うより、

先輩のことぎゅーってして、体が喜んでるから。

あー、やっぱり私、この人のこと好きなんだなーって。

うれしいというかなんというか。

先輩はどうです？

でも、ちよっと分かるかも。分かるっていうか、感じる？

先輩も、すごいいどきどきしてる。そうでしょ？

うわ顔赤。

女の子とハグするの初めて？

大丈夫私も初めてなんで。私ホントに先輩一筋なんで。

だから安心して、私に抱きしめられちゃって。

先輩も、もっと私に触っていいんだよ？

顔とか、腰とか。お尻とか？

好きにしちやっても、いいんだよ。

…「それは駄目」？

【次の一行、優しい口調で】

うん、先輩ならそう言うか。

…先輩ってなんかそういうの苦手そう。

苦手そうっていうか…先輩は自分から行くー！ってタイプじゃないですもんね。

嫌われちゃったら嫌だなー。キモくないかなー。とか？
メタいことばかり考えてそうだし。

でも大丈夫。私が、先輩に教えてあげる。恋のしかた。

でもでもでも。

先輩がそうしたいなーって思ったらしてくださいね？

そう。いつでも。

いつでも、触ってOKなんです。ってゆーか。

先輩がそういうことしたいー、って自然に思ってくれるようになったらいいなって感じ？

伝わってる？

うん、その時は。ね。

じゃあ先輩。私のこと嫌いじゃないなら。少しでも好きだと思ってくれるなら、先輩からも抱きしめ返してみて？

【次の一行、おずおずとした口調で】

それくらいならいーでしょ？

お願いなんです。

できなかったら傷つくとかそーいうんじゃないくて。

ただ。

そうしてもらったら、私をもっと先輩のこと好きになります。

【囁き終了】

【位置…正面5センチ】

抱きしめてもらっていいですか？
至急お願いします。

【位置…左耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

（主人公がヒロインを抱きしめる）

あっ…。

えへへ。どうですか？

先輩のこと大好きでぽっかぽかになったころちゃんの体。

こうやってお互い密着したら、気持ちいいでしょ？

心がほっとしません？

もし気に入ったら…。いつでもしてくれていいんだよ？

部室でも教室でも。学校の外でも。どこでも。

よしよし。背中を撫でてあげましょう。

先輩はかわいいですねー。見た目けっこうお堅そうなのに、じつは優しくて。

なんやかんや私に甘くて。

私って案外、甘えんぼなんですよー。…知ってた？
だから…先輩みたいな人が私のことずっと構ってくれてるのって、私にとって、すごく大事なことですよ。

先輩はー…いつも私のこと、甘えさせてくれるから。

いつも我慢してるっていうか…そういうわけじゃないんですケド。先輩の前だと、自然と我儘になっちゃうの。

先輩みたいな年上の男の人が、タイプなんです。てか先輩がタイプの的な？

あ、いえ「先輩の男の人が好き」っていうか「先輩が」。先輩のことが好きなの。

ふふ、困ってる。

困ったら、腕に力入れてみて。

そんでそんで、女の子とハグするの気持ちいいなー、とか考えたらいいんです。

あれなんかウワキっぽい？

でも気持ちよければそれでよくない？

ええ。はい。

…先輩はさ。

なんでも言葉とか理屈で考えすぎなんですよ。

頭で考えるんじゃないくて、胸で考えるんです。

自分の胸に手を当てて……あ、姿勢はそのまま。そういうつもりで考えて。

…私のこと、考えてみて？

素敵な気持ちになるでしょ？

理屈じゃなくて、そういう気持ちのほうが、信頼できる感じしませんか。

ふふん。先輩、目がとろんとしてきましたねえ。

ギャップ萌えだ。かわいい。好き。

よしよし。よしよし。

ねえ、お耳食べてもいい？

あ、ちよつとだけ。先っぽだけ。ぱくつといくだけですって。

なんかねー。先輩のお耳見てたら、つい。食べちゃいたいなー。みたいな。いい？

軽く食（は）む感じで……。

【ここから耳を咥えながらセリフ】

はむ。

あーびくつとしてる。

あー……ん。ちゅっ……。

ふふ。

先輩のお耳、おいしい。

先輩のお耳、おいしいよ？ ホントだよ？

先輩さー。お耳にちゅってするの、好きでしょ。

んー…ちゅ。

ちゅっ…ちゅ。

あは。きもち？

敏感さんなんですねー。

うん、いいと思う。

ん…。

【引き続き、耳キス10秒】

SE：衣擦れの音

ん。先輩どったのもぞもぞして。
気持ちいいの嫌？ 怖い？
…んー？

あはー…。

【次の一行、少し笑いながら】

おっきくなつてきちゃった？

【位置、正面10センチ】

あーもう暴れない。大人しくしましょうねー。
なんすかもう。

何も言わないでおちんちんだけおっきくしちゃってさ。

ん？ 怒ってないですよ。
いやもう全然。

先輩もお人ですからねえ。
ううん。へーき。

えっちな気持ちになるのって、普通のことでしょ？

と、こ、ろ、でー…。

大丈夫そう？ 先輩のそこ。

【位置…右耳側5センチ】

【次の一行のみ囁き（無声音）。優しい口調で】

触ってほしい？

いいよ。

先輩が我慢できないなら、してあげるよ？

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

えっちな気分になっちゃったそこ、すっきりしたくないですか？
どうですか？

私にこっそり教えてください。

【囁き終了】

【位置…正面5センチに戻る】

うんうん。よろしい。

よく言えました。

…うん。脱がしちやいますね。

SE…ズボンを脱がす音

わ。

先輩、こんなになってんだ。

お耳感じちゃって、こんなにお股膨らませちゃったの。

なんか、えっちだなあ。

びくびくしてるし。…ちょっと生々しい匂いするし。

…触るね？

うわ、かったあ…。

おっきいなあ。しかもぴんって立ってる。

あ、腰引ける。

なーに？ 手でぎゅって握ってもらえるの、感じちゃう？

ぎゅっ、ぎゅっ、ぎゅっ…。

おちんちん、あったかい

女の子と触れ合って期待しちやっただけが、おちんちんに集まってきたやつなんだね。

あ。

もっとおっきくなってきちゃった。

まだまだおっきくなる？

じゃあ…。

手のひらで触ってあげるから、もっと大きくしてみよーね。

上向きになっちゃったおちんちん、もっと伸ばしましよ。

すりすり、すりすり。

棒のそこから、たまたまさんのほうまで、

やさしくなでなでしてあげる。

これ気持ちいい？ やさしくさすってあげるから、おちんちん、かっこよくしましうねー。

はい。

ぎゅっぎゅっ。

すりすり。

むくむくむく。

……ホントにおっきくしてる。

優等生ぶって、

こんなに固いおちんちん、ズボンの下に隠してたんだ。

もう我慢できない？

しこしこして、射精したい？

ふっ。しこしこって……（笑）。

ごめんなさいなんか面白くて。

でも男の人って、好きなんですよ。
おちんちん、しこしこしこしてするの。

ほらこうやって。
しこしこ。しこしこ。

【ここから嬉しそうに】

あゝっ。

気持ち良さそーな顔してる。
先輩もえっちなことしてると、そんな顔するんだ。

目がちよつとろんとしてて、
気持ちいいけど、我慢しようとしてて。ちよつと引きつっててさ。

先輩さあ。
もしかなくても、けっこうムツツリさんだったりします？
実は結構一人でしてたりするの？

先輩って結構 女絡みいらん！ みたいな感じですけど、ちよつと
お耳にキスしただけで、すぐこんなになっちゃったもんね。

そういう時は、自分の手で自分の握って、
しこしこするんですよね。

こうやって、しこしこしこして。ふふっ。

男の人は大変だなあ。
おちんちんがえっちなこと考えちゃうから、
女の子の体がほしくなって、血液下に送っちゃいますもんね。

どきどきする気持ちと、えっちな気持ち、
一緒くたになっちゃったね。

先輩なんか私より賢いのに、

こうやって…ん、

おちんちん擦られたら、頭も鈍（にぶ）ってきて、
えっちなことばっか考えちゃいますよね。

いやいいですって別に。気にしないで。

嫌だったらー。こんな楽しくおちんぽしてないでしょ？ えへへ。

ほかの人がおちんちんおつきくしてたら怖いですけど、
だって先輩だもん。

先輩も男の子だね。

お股むずむずしてきたら、しこしこして、気持ちよくなっちゃえば
いいんですよ。

だから、ほら。怖い顔しないで？

キスします？ てかしていいですか。

ちゅ…。（キス単発）

しちゃった。

…ぼーっとしてる。

物足りない？ じゃあさ。もっとながーいのしてあげる。

ね、えぐいやつしよ？

舌めーちゃ入れたりするやつ。

ぶちゅーって唇くっつけあいながら、おちんちんいじったげる。
いくよ？

【深めのキス10秒】

ん…はあ…。先輩、なーんかぬるぬるしたやつ出してません？
エロだなあ。そんなに興奮します？
よすぎてぬるぬる出しちゃいました？

先っぽのところにいっぱい広がって、しごきやすくなってきました。
匂いもすごいしき。お射精の準備、始めちゃってるって感じ？

もっと出していいですからねー。
ぬるぬるいっぱい出して、私に合図してください。

ね、キス。

【深めのキス20秒】

んちゅ…これ好き。

深いのが好き。お口の中とろとろで、ふわふわする。

先輩も慣れてきたかな。

キスしてる時、私の体掴んじゃってくれてますもんね。
頭の中とろんとしてきて、素直になっちゃいますね。

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

好き。好きだよ。

好きだから、気持ちよくなってる？
いーっぱい感じて、せーえき作って。

【囁き終了】

【位置…正面5センチに戻る】

ふふ。おちんちんで、私の手、感じてくださいね。

もし、えっちな気分になっちゃったら。自分でしなくても、おちんちん気持ちよくしてくれる女の子がいるんだよって、先輩のおちんちんさんに教えてあげるね？

すーき。すーき。

しこしこ。

だいすき♪

どうです？

丹精こめて、先輩のおちんちんに奉仕してあげてるんです。好きだよ、って。おちんちんよくしてあげるよって。

女の子にしてもらうの、どう？

自分でしてるのと違う？

こんなの味わったら…自分でするの、もったいなくないですか？

せっかくおちんちんこーんなに立派に育ったのに、えっちできないとか、損じゃないですか。

オナニーより、女の子に触ってもらうほうが、全然気持ちいいでしょ？

…そうなの。

先輩の体は、そういうふうにできてるんだよ。

ちなみに…。

【次の行、「とか、思ってます」を、わざと改まった感じで】

私も、先輩に、シてもらいたいなあ…とか、思ってます。

…あはっ、言っちゃった。

【次の一行、半笑いで】

うわちんちん跳ねた。しかもめっちゃえっちな汁出てるし。
先輩がいっぱいお汁出すから、
下の方、めちゃくちやになってきたじゃないですか。

ここの赤いとか、もう、テツカテカ。
っんっん。

…あはっ。糸引いてる。

先輩すっごいえっちな顔してる。
ホントに顔に出るからなー。
そんなによさそうな顔してたら、羨ましいくらいですよ。ホントに。

気持ち良さそうだなー。

先輩の顔見てたら、私も気持ちいい気がしてくる。
先輩がよさそうにしてたらうれしいの。
なんでもしてあげたくなっちゃう。

えっちなお顔、いっぱい見せて。

えっち。すけべ。変態。

朴念仁（ぼくねんじん）。唐変木（とうへんぼく）。イケメン。
変態おちんちん。

えー、先輩こんな風になっちゃうんだあ。
先輩がえっちでよかったなあ。
えっちな先輩も、好きですよ。すーき。

ほらこことか。

…亀頭？ のくぼみのとこ、好きでしょ。
ここ、ねちねちされるのが気持ちいいの？

いいよ。いっぱいしてあげるね。

これ好き？

いいねいい顔してますよ。

先輩のそーいう顔見てたら、ぞくぞくしちゃう。

もーっと気持ちよくさせて、ぎりぎりのとこまで追い込んで。
先輩のぎりぎりの表情。見たいなあ…。

えっちな気持ち、のぼってきちゃうね。

おちんちんが精液出したがって、頭乗っ取られちゃいますね。

出したい。

出したい。

射精したい。って。

もっとしこしこして欲しい。

彼女でもない女の子におちんちんしごかれてるのに、

おちんちんが勘違いしちゃうね。

この子好き。ちんちんしこってくれる女の子、好き…って。

ん。もう出ちゃうの？

いいよ。出しちゃお？

ううん。早いとかそーいうこと、思ってないよ。

それともまだ出したくない？ もっと気持ちいいのしたい？
ならゆっくり、お休みしこしこしてあげるけど。

…オッケーだよ。

じゃあ、お射精しちゃいましょ？

えっちな気持ち全部吐き出して、楽になっちゃいましょーよ。

最後早くしたげますね。しこしこしこしこし。

もう限界？

我慢しない我慢しない。

出るでるでるでる。(4回)

…精子あがってきたね。出したいね。お射精したいね。
イク。いくいくイク。

無理むり。我慢できない。出る、出ちゃう。

精液漏れちゃう。

…ホントに出る？

はい、どうぞ。

手で先輩の受け止めてあげるから、そのまま出しちゃお？

もうイクね。射精しちゃうね。

せーので出しましょ？

合図するね。いくよ？

…さんっはいっ。

(射精)

うわあっつゝ。

あっついびゅーびゅー出てますねえ。

あっ。

…こーら。

おちんちん落ち着いて？

そんなに暴れたら、服とか床とか汚れちゃうでしょ？

…よいしょっと。

ほら、私の手に全部出そ？

こっやって、手でおちんちんの亀さん包んでー。

おちんちん抱きしめてあげる。上手にできますか？

うん、えらい。

ぴゅー。ぴゅー。とぷとぷとぷ。

あはっ。めーちゃびくびくしてる。

【次の一行のみ、囁き（無声音）】

…全部、出せましたか？

（主人公とヒロインが身を離す）

【位置…正面20センチ】

あーティッシュ、ティッシュ。

ベッタベタですよー。

何気（なにげ）に先輩めっちゃ出すんだもん。

先輩のも拭いたげる。おちんちんさん、こっちおいで。

んしょ…。ホントたくさん出したねー。

…ん、ばっちり。

ズボン、自分で履ける？

うん。

【位置…正面30センチ】

…えっちなこと、しちゃったね。

なーに小さくなってんすか。

いやおちんちんがじゃなくて。先輩が。

先輩は気持ちよくお射精できて…。

私も先輩のえっちなところ触（さわ）れて、うれしかったんですから。

もうぜんぶよくないですか？

てか何気に失礼しちゃうなー。せーつかくよくしてあげたのにさ。

そ。先輩はー、まんざらでもない感じ出しとけばいいんですよ。
もっと自信持つてくださいね。

先輩のことずーっと見てる女の子がいるって、
ちゃんと覚えといてください。
分かりました？

そしたら、今日のところは満足してあげます。

【次の一行、得意げに】

…よろしい。

トラック2…わるい癖

SE…引き戸が開く音

【位置…正面40センチ】

SM…椅子ががたつき、駆け寄る足音

あ、先輩だ。こんにちは。えへへ。

【位置…正面20センチ】

…。

ん？ なに。どしたの？

え、もしかして昨日のこと引き摺ってる感じですか？

【位置…正面40センチに戻る】

いや分かりますって。私と先輩の仲じゃないですか。

…ん？

はい。なんです改まって。

「付き合ってほしい」…？

…あー。

先輩さあ。

先輩さあ。って感じですけど。

もしかして、えっちなことしたから、私と付き合いわないといけないとか、そんな感じになんか責任感じちゃってない？

それとも何？ 本番えっち、したくなっちゃった？

…あー…。もちろんうれしいというか、先輩にはぜひ彼氏になってほしいというか。なんですけど。

でもなんというか責任とか体裁とかそーいうの抜きで先輩に私のこと好きになってくれたらいいなー、なんて。思ってるんですよー。

分かります？ 分かってくれます？

そういう風にワタシ的（「私的」の誤用）には思ってるので、無理に私に遠慮する必要はないんです。だから、その…。

…ね？

あはは…。

はあ…（溜息）。

…あゝもったいね〜っ。

先輩がこんなに迫ってきてくれてるっていうのに〜。
付き合いてー。彼氏にしてー。めちゃくちやにしてやりてー。

…ん？

（主人公にキスされる）

【位置…正面5センチ】

…ん…っ。

【キス10秒】

ふう…。

…あ。キス。先輩から…。

すうー…。ふうー…。(深呼吸ひとつ)

あー…。

ふふ。そっか。そうなんだ。

せんぱい、私のことホントに好きになっちゃったんだ。

【次の、「悪い癖ですね。」は、自虐です。

先輩の好意を疑ってしまった。

あるいは予防線を張ってしまった自分に対し、

「悪い癖ですね」と言っています。】

あはは…。

悪い癖ですねー。もう。

先輩のことあんまり言えないや。

ごめんね？

わざわざ勇気を出してくれたでしょーに。

…疑ってしまつて、ごめんなさい。

先輩のこと、私、信頼してますから。

私も先輩のこと、大好きです。

…うれしい。好き。

…ふう。

ところで、普通にします？ 部活。

この流れで。

いやー。正直私、そういう感じじゃないんですよ。

「いつもだろ」、とかそういうのは差し置いて。

いちやつきたいんだよなー。

先輩とABCまでしたい感じなんだよなー。

どうですか。先輩的にどんな感じですか？

…おー。先輩がめっちゃ素直。

すごい。デフォで野良猫みたいな警戒心のあの先輩が。
え、てかすご。先輩が？ 私のこと好きって。
しかも。何、先輩いちゃいちゃしたいの？

草。草っていうか、ごめん。

【位置…正面30センチ】

（思わず笑うのを堪えながら）

えーにやけるヤバ。

うれしいなあ。ありがと先輩。

…いーっぱい、ラブラブな恋人みたいなこと、しましうね。

ふふ。

…じゃあ、今日はそういう日ということ。
どーせ誰も来ないことですし。

先輩。服、脱いで？

トラック3…狭き門

【位置…正面30センチ】

え。なんですか。そーいう話じゃなかったんですか。私もうそいうつもりなんですけど。

いや別によくないですか。どうせ脱ぐんですから。じゃあ脱ぐね。

SE…服を脱ぐ音

よいしょ…っと。

あーっ。じーと見ちゃって。すけべかよ。まったくよー。

じょーだんっ。

見ていいんですよ。さすがに最初は恥ずかしいですけど。

あはは。なんかえっちだなー。

先輩がとかじゃなくて、フィンキが？

さ。先輩おいで。

【位置…正面10センチ】

…ちゅっ。(キス)

ね、先輩も早く服抜いてください。脱がしたげる。

SE…服を脱ぐ音

じーっ…。

こら。隠さないの。

まったく。女の子の肌を見ておいて、自分だけ見せないなんてサイテーですよ。もう。

あつ。ちょっと待っててくださいね。

【位置…右耳側50センチ】

SE…鍵をかける音

鍵、かけたので。これで誰も、入ってきませんよ。

ま。ここの部^{にんき}つて人気なさすぎて、用がある人なんていないですけどね。

【位置…正面10センチに戻る】

…ん、まずは、キスから。

【ディープキス10秒】

ん、れろ…はあ。

抱き合いながらのベロチュー。

脳みそとろけちゃうくらい、気持ちいいね。

ちゅっ…。(キス単発)

慣れて来た？

こうやって、肌と肌をくっつけて口の中で繋がってたら、どうでもよくなって…ん…、一つになってるって感じ、しませんか？

ねえ先輩。おっぱい、触っていいよ。

先輩いーっつも気にしてるし。

いやいや視線とか全然気づきますって。

あ、この人おっぱい好きなんだなーって。

先輩によりかかってる時とか、露骨にむずむずしてたし。

でさ。そろそろ勇気、出ませんか？

ん、どうぞ。

ん…っ。あつ。

…先輩の手、ごつごつしてて、びっくりしちゃった。
男の人の手って感じ。

んーん。嫌ってことでじゃなくて、先輩もやっぱり、そういう手、
してるんだなあ、って。

あ、やめないで。もっとしていいよ。

そう、そうですよー…。

欲望のままに、好き勝手に触（ふ）ればいいんですよ。
嫌なら嫌って言うからさ。ね。

そうです。

あなたがしたいように触っていい女の子がいるんですよ。
魅力的に思えてこないですか？

先輩に触れられるとうれしいんです。

求められてるんだなって思えて、幸せなんです。

…めっちゃ勃起してる。

そうだよね。期待、しちゃいますよね。

昨日さ。帰った後、むらむらしなかった？

手で射精するだけしてさ。すぐ帰っちゃったから。

私はねえ。めちゃくちやえっちな気分。だったよ。

ふふ。ごめんね。おちんちん、一日中ムラついちゃってたんですね。じゃあなおさら。ご褒美あげなきゃ。

恋心いっぱい育ててくれたえっちな気持ち。はやく楽にしてあげないと。

触っていい？

うん。ありがと。

SE…衣服の擦れる音

なんかさー。こないだより固くなってない？

こらこら。身引かない。おっぱい揉みながら、しれーっと当然のようにおちんちん触ってもらいましょ。

すりすり、すりすり♪

あはっ。ぴくぴくしてる。

ん…。

【ディープキス10秒】

ふは。

上も下も気持ちいいーね。触りあいっこ、たまらないでしょ？でも先輩。こんなのまだまだ序の口なんですから。

【位置…次の一行のみ、右耳側0センチ】

【一行のみ囁き（無声音）】

これから…もっと気持ちいいこと、しましよーねっ。

【囁き終了】

【位置…正面10センチに戻る】

期待しちゃった？ いいよ期待して？

エッチ、したくない？

ちなみに――私はもう準備、もう出来てます。

先輩は？

私と本番エッチ、したくないですか。

…まだ早い？

もー。早くたっていいじゃないですか。

てかおちんちんバッキバキにしてるくせに。

よそと比べるより、目の前でエッチの準備完了してる彼女、
食べちゃいたくないのー？

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

「自分を大切に」とか、他人行儀なこと言わないでくださいよ。

大切にされるより、めちやくちやにされたいんです。

こころちゃんならめちやくちやにしてもいいなって、思っ
てほしいんですよ。

普段は優しくて大人な先輩が、

私だけ特別に求めてくれるの、期待してるんです。

【囁き終了】

【位置…正面10センチに戻る】

先輩はえっちなこと嫌いですか？

いけないことだと思っ
てない？

私ー、先輩にガチ恋しちやっ
てるんですよ。

恋してるから、そーいうこ
とも、いっぱいしたいの。

先輩にも、したいと思ってほしーの。

どうですか？

ご大切ですか？ えっちしたくないですか？

…大丈夫。私は先輩のこと、信じてるので。なんでもしてあげる。そ。なんでも、ですよ。

うん。…うん。

【次の一行、真面目な口調で】

…やさしくしますね？

【位置…正面20センチくらいまで離れる】

パンツも全部脱がしちゃいますよ。

ふふ。反り立ってて、ちよっともうお汁漏らしちゃってて。

先輩、さりげなく準備万端じゃないですか。

そこ、座ってください。上乗りますから。

私も下、脱ぎますね。

よっ…と。

膝の上失礼します。

【位置…正面5センチ】

このまま、腰上げて、落としたら。繋がっちゃいますね。

…何？

ああ、先輩、童貞さんなんだ。

大丈夫。私をはじめてだから。

だから先輩も、やさしくしてください。

じゃあ、入れるね。

（次の2行で挿入）

ん…っ。ふう…っ。

んん…。

入った…よ、先輩。

おちんちん入ると、こんな感じなんだ。

内側から押し上げられてお腹、ちよつと変な感じかも。

はあ…ちよつと待ってくださいね。

慣らさないと、ちよつときついかも。

【ここからつつけんどんな口調で（半分おちゃらけている）】

…ん。いたい。

いや当然きついですよもう。

いたいです。…血い出てるもん…。

なんでこんなひどいことするんですか。

まだ誰ともえっちしたことない女の子に、こーんなでつかいの突っ込んじゃって。

…困った？ ごめんね？

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き】

先輩はねー。女の子を傷物にしちゃったんです。そうしないと、えっちできないんですよ？

私のこと、自分のものにできないんです。

だから先輩にも、ちよっと意地悪しないといけないの。

なんでもしていいと言ったけど。

したからには、ちゃんと自覚持つてくださいね。

ねえ、彼氏さん。

【囁きここまで】

…気持ちよさそうな顔しちゃって。

聞いてます？ 別に聞いてなくてもいいですけど。

…ん。少しマシになったかも。

先輩も、そろそろ動きたいでしょ？

中でおちんちん、脈打ってるもん。

ふふ。先輩すごい顔してる。

…たまらないって感じ？

すぐ動いてあげられなくてごめんね。その代わり、後でめっちゃくちゃにしてあげるから、覚悟してください。

女の子の中にちんちん埋まってるの、想像してください。

好きな女の子と、えっちしてるんですよ？

あったかいお肉でぎゅーって締めてもらって、ぴったりくっついて。えっちする相手がなくて淋（さび）しかったおちんちん、淋（さび）しくなくなつて良かったね。

じつは、私も…。

先輩のおちんちん、気持ちいいよ。

そろそろ、動こっか。
おちんちんもー限界、気持ちよくなりたいよーっ。
ってアピってきてるし。

じゃ、いくよ。
せーのっ。

SE:ピストン開始

【ここから、少し喘ぎながらセリフ】

ん、……ん、ふっ……。
ん……、んっ……ん……っ。

ん……。これ、すっごく擦れる……。
腰ぴったりくっつけて、にゆるにゆるゝって出し入れするの。
ん……。ふ……。

あはっ。余裕なさそう。
これ好き？ はまっちゃう？

【キス10秒】

気持ちよーくなったら、抱きしめたり、キス。……したりして、教え
てください。

ん……。ふ……。ん……。

私ね、先輩にキスされると、頭真っ白になっちゃうの。
んっ……。ふ……。

先輩の舌が口の中に入ってきたら、私も舌でお迎えして、たくさん
絡ませなきゃーって、それだけになっちゃうんですよ。

【キス10秒（以下、引き続きキスしながらセリフ）】

れろ……。ふはあ、キスハメ、気持ちいいね。んちゅ……。ちゅ……。
裸で密着しながら舌も、ちゅ……。

腰もぐちゃぐちゃに絡んで、ん。ちゅ……。れろ、
どこから私のおまんこで、んちゅ……。ちゅぶ……。

どこまでが先輩のか、分かんないね。ちゅ……。ちゅぶ……。ちゅば……。
（キス終了）

ん……。っ、おちんちん、さっきからおつきくしてるでしょ。
そんなに深いとこトントンされたら、誰だって気づきますって。

んっ……。ふ……。

腰、めっちゃめり込んで、おちんちん当たり前みたいにえぐいとこ
突っついてくるからっ……。んっ……。はあ……。
ちよっと、おちんちん本気出し過ぎ。

んっ……。ん……。

やんっ。もう。でかちん。
だめなんですからね。

そんな凶悪なおちんちん、その辺の女の子に突っ込んだら。
私だから許してあげますけどっ。

はあ……。あっ……。ん……。

犬も食わない？ ……違う？
虫も殺さないような、穏やかな顔して、

しれーっとおまんこの中で本性表しちゃってさ。

あ…っ。んん……。

びっくりしちゃうでしょー？

先輩のフル勃起おちんちんも、えっちすぎなそのお顔も、普通女の子に見せちゃダメなんですよ？

んっ…。ふ…。ん…。ん…。

…そんな先輩のえろえろなところは全部、私の中にないいしちやいましょーねっ。

SE…激しくピストン

【喘ぎ声、激しめに】

はっ、ふっ、ん……。

んっ……。ふ……んん。あっ……。あっ……。

あっ、あっ、あっ、あっ……ん、あんっ。

んっ、これっ……気持ちいい？

……んっ、私も、先輩の、ぴったり奥まで突いてきて、ちよっとやばいかも。

【激しめのキス20秒】

SE…激しいピストン終わり、ゆっくりめで。

【喘ぎ声も緩やかに。】

ん……。

ちよっと休憩。はあ、はあ……。

もー……なーんか私、おばかみたい。でも、いつか。

ん……。あ……。ふ……。

とん、とん、とん、とんっ……。って。

これくらいですの、好きかも。

激しくするの気持ちいけど、んっ……。

ゆっくり、愛し合いたいし。

ん……。ふ……。

ね、キスしましょ……？

【キス10秒】

【ここからは、喘ぐというより、少し息が上がっている程度で】

好き……好きだよ。大好き。

私のはじめて、もらってくれてありがとう。ずっと好きでした。
好き。好きです。

いっぱいえっちしたい。キスもしたいです♪

んー……ちゅっ。(短いキス)

【位置…右耳側0センチ】

んちゅ……。 (右耳にキス)

【ここから囁き(無声音)】

ね、先輩。お耳、好きなんですよ。

結構さ、感じちゃうタイプ？

おちんちんもお耳も、いじってあげたらすぐビクってしますもん。

ちゅっ……。ちゅ。(耳に2回キス)

……。かわいい。

んちゅ……。ちゅ……。 (耳キス2回)

これ、楽しい。

愛してる感？ あって、好きだなあ…。

ふだん誰にも触らせないような先輩の弱点、唇とか、舌とかでふれちゃってさ。

いいんですか。そんなに気を許しちゃって。

女の子と、恋人と一緒にする、

こんな気持ちいいこと知っちゃったら、

今さら一人には戻れなくないですか。

寂しくなっちゃうねえ。

切なくなっちゃうね。

…想像しちゃった？ ごめんね？

大丈夫。約束しましょ？

ずっと、ラブラブでいましょーね。

先輩のこと、たくさん愛してあげますから。先輩もさ。ね。

【耳舐め20秒】

ん…。ふ…。

中でおちんちん、びくびくしてる…。

【次の一行、舌足らずな感じで】

ちよっときもちくなっちゃった。あは。

もしかして誘ってる？

先輩のそういう仕草、きゅんとくるというか、すぐムラムラするんですよ。

そういうことされたら。

腰使って、おちんちん追い込みたくなってきちゃう。

…ぱんぱんするから、先輩はあんあん感じて、
たくさんお精子つくりましようね。

【また、ここから激しめに喘ぐ】

んっ、んっ、んん…っ。

あっ、ん…。

ん、んうっ…ん。ん、んっ、はあっ…。

どうですかですか。

だんだん射精したい欲、募（つの）って来たんじゃないですか。

んっ…。んう…。はあ…。彼女にしたばかりの女の子の、

あなたに捧げた処女おまんこの中で…、

お射精したくなってきちゃった？

【位置…次の喘ぎで正面5センチへ移動】

ん、ん、んっ…。

…ホントに出そうなんだ。

【激しめのキス10秒】

ちゅ…ん、はあっ。

…射精したくてたまらなくなってきたって、顔してる。

【位置…左耳側0センチ】

【次の一行のみ囁き（無声音）】

いーいーよっ。

【囁き終了】

【左耳側5センチへ、少し離れる】

中出ししましょ？

男の子の欲求に任せて、頭真っ白にして出しちゃいましょーね。
出したい出したいになっちゃお？

ん……。はあ…。

ほら、さっきからあ……。っ、ねちねち小刻みに出し入れして、先輩
のお射精を誘ってるんですよ。早くはやくっつて。

あ、ふう……。。

もう出るね、イクね。

今までで一番気持ちいいお射精、しちゃいましょ？
はい、どうぞっ。

ふ————っ（耳に息を吹きかける）。

SE…射精音

あっ…んんっ…。

…あっつい。

おちんちん震（ふる）わして、重たい精液吐き出しちゃってますね。
たーっぷり出していいですからね…。

そのまま、そのまま。

私にもたれかかって。

全身使って体の中に溜まったお精子ぜんぶ出しましょ？

びゅーっ、びゅー。どぶどぶどぶ…。

ぴゅっ、ぴゅっ、ぴゅー。

…全部出た？ お射精きもちい？

ふふ。頷いてる。

【位置…正面10センチ】

たくさん出ましたねえ。こんなに熱いアプローチされたら、先輩のこともーっと好きになっちゃいそ。

あーっ。その顔。

またちよつと漏らしたでしょ。

しれっと中出ししやがって。あほちゃん。

おーおー。ちんちんぴくぴくさせて。

そんなに私のこと堕としたいんですか？　もう。

…満足しました？　よしよし。

ところで先輩？

ちゃーんと、責任取ってくださいね。

え、あ、そうじゃなくて。中出ししたことはいいんですけど。分かりませんか？

先輩にはー。私に手を出しちゃった責任があるんですよ。

んー？　一緒じゃないの。

でも、いつか。どーせ先輩だし。

それとも責任取って結婚します？

私はいいですけど。

あ、いいの？

ホントに？　やた。

【次の「よろしく願います」の部分、
慇懃（いんぎん）な感じで】

はい。

よろしく願います。

あはは。うれしい。

ずっと好きだった先輩が、振り向いてくれて。

待ってたんですよ？

ずっとアピってたのに、全然フツーに流してくるんだから。

しょーじき普通にやばいと思ってました。

この人ホントに私のこと興味ないのかなー、って。

…いいよ。許したげる。

先輩がそーいう人だってことくらい知ってますから。

これからはいちゃいちゃちゅっちゅして、こころちゃん好きーって、
しっかり教えてくださいね。

お約束だよ？
ん。

トラック4…私で童貞捨てたくせに。

【位置…正面30センチ】

ねー先輩。こないだ貸してくれた本ですけどー。

…はあ（溜息）。

なんですかーあれ。

いや恋愛小説好きって言いましたけど私。

なんかちがうー。

恋愛はしてたかもしれないですけどー。

無駄に言葉難しくて読みづらいし。話重いし。

てか失恋ものだったし。仕事のために恋人捨てるとかサイアク。

なんですか意図はなんなんですか。

先輩はこれを私に読ませて何を伝えたいんですかあ。

…どーせ碌（ろく）に読まないとか思った？

…あほ。先輩のあほ。

なんだよ、って感じだよなー。

最近先輩デレ期来てると思ったらすぐこれだからなー。

いや先輩に雑に扱われるのは好きなんですけどね？

でもそれはそれとしてもっと大事にしてほしいとか分かんないですかこの絶妙な心理が。

やだ。失恋きらいー。

先輩も。こんなのばっか読んでたらー、
ネトラレ好きの変態になりますよ。

ちょっと。何帰ろうとしてんすかー？ 普通帰ります？ 今の今で。
もっとお話ししましょーよ。

はあ。てゆか先輩。

あれ以来、えっちなこと全然してこないじゃないですか……。それどころか、いつも通りって感じだし。

いや別に、いつも通りでも楽しいんですよ。

先輩と一緒にいるだけで幸せなんですけど、分かりませんか？絶妙な心理が。

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

先輩的にはー、全然えっちな気分にならないんですかあ？全然えっちしてなくて、溜まってきちゃったんじゃないですか？

【囁き終了】

【位置…正面30センチへ戻る】

え、そんなこともない？

嘘。ケンコーな男子高校生なのに？

えー。そんなご無体（むたい）な……。私

私は先輩におあずけされて、切ない思いしてるのにー。

【ここから、少し拗ねた調子で】

むう。

…先輩さ。オナニー、してるでしょ。

「まあ…」じゃないんですよ。

浮気です、うーわーき。

別に一回や二回してもいいんですよ？

でもさ。たまには私とえっちしたいなーとか、普通思わない？

…先輩は私と、したくないんですかあ？

その「まあ…」ってやつやめて。

はあ、もういいですけど。先輩は私とのえっちよりオナニーが大好きなお猿さんだったんですね。困ったなあ。

え、じゃあさ、オナニーしてるとこ見せてくださいよ。

えー別にいいじゃないですか。

もうぜーんぶ恥ずかしいとこ見せあいっこしてるんだし。

先輩がオナニーしてるとこ、見たいなあ。

ね、お願い。だめ？

ちえっ。私で童貞捨てたくせに。

彼女との生ハメえっちですーぐ気持ちよくなって、子宮のとおちんちん押し付けてびゅーびゅー射精してたくせに。生ハメ星人。でかちん。あほ。

彼女のおまんこもう忘れちゃったのかな。困ったちゃんですね。

あ。ちよっと。

ねえ今ちよっと勃起したでしょ。

やーらしーいんだ。

【次の3行、にやにやしなから】

こないだのこと、思い出しちゃったんですよ。

ちゃんと覚えててくれました？

ねえ、おちんちんさん？

そーなんですよ。

先輩のおちんちんはもう、私の味を覚えてしまったんですよ。
こころちゃんとのえっちをさ。

【位置…正面下30センチくらい。（股間の位置）】

【収録中の音で判断しますが、

ここから、マイクではなくおちんちんに話しかけるイメージ】

ねえ？ おちんちんくんこんにちは。おねーさんですよ。

きみが大好きなこころおねーさんです。

お元気ですか。お元気そう。

よしよし。なでなですりすり。

ぴくぴくぴくー。かわいいーねえ。

いつも元気でかわいいですねー、きみは。

うん、そんなきみが私は好きですよ。

っんっんっ♪

【マイクの方へ向き直って】

あ、先輩。何？ 取り込み中ですけど。

うわマジレスだ。真面目やめて。

ごめんねってば。

なんだよー。

好きな人の前でくらい、

ちよっとくらいお馬鹿になっちゃっていいじゃないですかー。

だいたい先輩はね、ちよっと紳士すぎるんですよ。

ピュアなんですよ。

童貞くさ。奪ってあげたのに。

私もね、普段はもっとおしとやか？　なんですよ。

でも先輩のこと好きだから、好きな人の前ではそーいうの抜きで、我儘になっちゃいたいんです。

先輩もさあ、もっと、後から後悔するくらいの気持ちでいちゃいちゃしましょうよ。調子乗っちゃいましょ？

そうしろってことじゃなくてね。

嫌われたくないし、とか、

世間的にやばそー、とか、そーいうの抜きで、愛してほしいです。その方が幸せだよ？　楽しいよ。

【またおちんちんの方へセリフ】

どうしたい？　ねえおちんちんさん。

うんうん、ふむふむ。

えっち、したくなっちゃったねえ？

…でも、もうだーめっ。

【マイクの方へ向き直って】

えー？

だめですよ。もう外暗くなってきたから、帰らないと。しかももし先生にばれたら、廃部間違いないですよ。

…ふっ。あはは。ごめんなさいっ。

違うの。意地悪したいとこじゃなくてさ。

でもさ、わかんないですか。

もっとこっそり、内緒でさ。二人っきりで。

したいじゃないですか。「そーいう」ことは。

先輩も、人に見られるかもーって思ったら、
あんまりはっちゃけられないでしょ？

ん、なーに？先輩のおうち？

ふーん……。おうちの人、いないんだ。
いいですよ。

じゃあ先輩、エスコートしてくださいね。

トラック5…わがまま練習

SE…ドアの開閉音

【位置…正面斜め右耳側30センチ】

へえ。先輩って一人暮らしだったんですね。

…淋(さび)しくない？ 大丈夫？

うんうん。相変わらずかわいげないのがかわいいですねえ。

褒めてるよーっ…。だって、そーいうところが一番淋しそーうなものね。かわいい先輩。

ここが先輩のお部屋かあ。先輩の匂いがいっぱいだ。

【位置…正面5センチ】

…キスしましょ？

ん…。

【キス10秒】

ん…本当に二人つきりだね。

【位置…正面斜め右耳側30センチに戻る】

なんか、先輩の部屋だー。って感じ。

置いてるものとか、散らかりかたとか。

先輩がいつも、この部屋で生活してるんだなーってわかって、変な感じ。

うん、変なの。

学校ではいつもかっこいい先輩が、

ひとりっきりの時どんなことをするのかな。

家事とか、だらだらしたりとかさ。

私の好きな人がちゃんと生きてて、生活してるの。

先輩さ、女の子部屋に上げるの、はじめてでしょ。

そっか。

ん…っ。

【キス10秒】

…ふふ。自分の家なのに、私より緊張してる。
いいんだよ。

誰も見てないよ。

自分の部屋で、自分だけの女の子連れ込んで…。
好きなことしていいんだよ？

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

何回でも言います。

私はね、先輩に何されても、先輩のこと嫌いになったりしないよ。
そんなことしていいの、先輩だけなんです。

信じられない？

ふふ。

大丈夫だよ。私が、先輩に自信つけてあげる。

またおちんちん立ってきちゃった？

先輩はすぐたっちゃうね。

【囁きここまで】

【位置…正面15センチ】

…ねえ先輩。

さっき部室で言ったこと、覚えてる？

そ。オナニー。

先輩が普段どんな風に慰めてるのか、見せて？

SE…ファスナーを開ける音

わっ。おっき。

いつ見ても大きいなあ。

むわっとして、えっちな気分になっちゃうな。

男の人の匂い。

こんなえっちなのに、これからおちんちん気持ちよくなったら、男の子の匂い、もっと濃くなっちゃうんだよね。

先輩の濃い匂い、もっとほしいなあ…。

…いつもしてるみたいに、いじっていいよ。

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

先輩のお部屋で、先輩がむらむらしちゃったから、発散するだけじゃないですか。

私もいないと思って、自然にさ。

普段どうやってしてるの？

手で？ それとも何か、道具とか。使ってるの？

SE:手コキ音

ふーん。手でするんだ。

…どうぞ？

見てるんで。続けてください。

うわー。生々しいなあ。

下着の中で蒸れてたおちんちんが、男の人の手で、ちよつと乱暴にしこしこーってなってる。

そのたびにえっちな匂いが、むわって広がってる。

ふーん…（息遣い）。

ねえ、ちよつと手止めてください。

【囁き終了】

【位置…右耳側10センチ】

ちよつと、触るね。

んしょ…。

膝の上、すみません。

【位置…正面下30センチ（股間の位置）】

【←ここからフェラチオ】

あー…んっ。れろっ…。

あっ。駄目。動いちゃだめ。

ん…ちゅっ。れろ、れろ、んちゅ、ふう……。

こーやって、おちんちんしごきやすくしてあげる。
はむ…。んちゅ…。ちゅぱ。

そのままだったら、おちんちんの皮、痛んじやうでしょ？
んちゅ…。ちゅ…。んちゅう…。ふう…。

…なに。そんなにびっくりした？
でも、まんざらでもないでしょ。

男の人って、ここ舐められるの、すごい気持ちいいんだよね。
ううん、先輩の顔見たらわかつちやった。えへへ。

んー…れろっ…。この、先っぽの赤いところ、舐めたら…。
れろれろれろ…。
ん、気持ちいい？

ふふ。

ここ、敏感なんだ。

れろれろ…。ちゅ…。れろ…。

じれったい？ でも…もうちょっと。

啜え込んで、全体にだ液をまぶして…しごきやすくしてあげるね。

あー…むっ。

ん…ちゆる、んちゅ。んんっ…。れろ、んっちゅ。
ん…ちゆるっ、れろれろれろれろ…。

【フェラチオ終了】

【位置…正面20センチ少し下くらい】

…はい、できた。

なーに？ 汚くないよ。

先輩のおちんちんだもん。むしろ愛おしいくらい。です。でしょ？

しらんか。わからんかー。でもちんちん好きだよ。

先輩も女の子のえっちなところ大好きでしょ？

…ほら、乾いちゃう前にさ。どーぞ。

SE…手コキ音

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（無声音）】

先輩の体だったらね、
私、どこでも舐めたり、触ったり、したいんです。
お耳とか…。あそこも。

食べちゃいたいくらい可愛い。
…って言うじゃないですか。

先輩のこと好きなんですもん。
先輩の、えっちなところまでぜーんぶ。
おかしいかな。おかしくてもいいけどっ。

【耳舐め20秒】

好き。
すーき。

お耳で愛してあげる。
お耳ぺろぺろされながら、溜まってきたえっちな気持ち、
お股にもーっと集めよ？

気持ちいい？
私のこと、好きですか？

そう思ったら、頭の中で唱えて。

…うん。いいよ。

その調子。

【耳舐め10秒】

口にも出して。

気持ちいい。

おちんちんいじるのきもちい。

こころちゃん好き。

お耳舐めてもらうの好き。好き。

お耳も気持ちいい。もっとして欲しい。

好き。

好き。好き。

練習しましょ。

自分に素直になって、したいこと、されたいこと、思ってること。
何でも口に出しちゃう、れんしゅ（練習）。

先輩は結構顔に出る方だけど。

言ってくれなきゃ。

えっちしたいね。

やりたい。

後輩彼女とえっちしたい。

オナニー気持ちいい。でもえっちもしたい。

自分だけの後輩彼女におちんちん突っ込んで、
どろどろの精子ぶちまけたいね。

気持ちいい。

射精したい。

好き。

好き。

好き…。

【耳舐め10秒】

…ん。そーでしょ？ えっち、したいでしょ。

だって、そうだからおちんちんムラムラするんでしょ？
だから、抜きたくなったら、いつでも言ってるね？

…ね。普段、何でオナニーしてるの？

…えー？

なんかさ、えっちなビデオとか、漫画とか小説とか。あるでしょ？

…オカズ？ ってやつ。

何でオナニーしてるのか、ってこと。

…ふーん。そうなんだ。

私のこと、オカズにしてもいいのに。

いいよ。オナニーだもんね。

先輩が何を考えてしこしこしてても、嫌いになったりとかしないよ。

でも、えっちなモノ見て、

むらむら溜まってきたら、私に言ってくれたらいいよ。

先輩が普段オナニーに使ってる女の子みたいにさ。

先輩がしたいこと、なんでもしてあげる。

口でするのでも、もっとえぐいことでも。

自分の中で一番えっちな女の子を考えてみて。

私が、その子の代わりになってあげる。

だってそういうものじゃないですか？

男の子も、女の子も。

そんなこと、しちやってもいいんだよ。

だから、一人で溜め込まなくてもいいの。

…どう？ 一人でオナニーするの、もったいないでしょ？

ふふ。そっか。

…先輩のえっちな気持ち。よくわかりました。
いつでも言ってるね。先輩がしたくなっちゃったら。

…もう出しちゃう？

もー。なんかこないだより早くない？

くすっ。申し訳なさそうにしなくてもいいけど。

【囁き終了】

【位置…右耳側0センチ】

あつ、ちよつと待ってね。よいしょ…。

【ヒロインが下着を脱ぐ】

先輩はそのまましごいてて。

【位置…正面10センチ】

SS…衣擦れの音

はい。見て。私のおまんこ。

そーだよ。先輩のオナニー見て、濡らしちゃった。

先輩のえっちな姿見てたら、

私もえっちな気分になってきちゃったから…。

ね、先輩。最後は、中に入れていいですよ。

【位置…正面50センチ離れて、少し下あたり。】

ごろんっ。

…ふふ。先輩のベッドに、飛び込んだじゃった。
こうやって…。仰向けになって、足広げて…。

はい。どうぞ。入れていいよ。

…来ないの？
もったいないよ？

あなたのお精子、受け入れ態勢万全のあなたの彼女が、
お股広げて、先輩のこと待ってるんですよ。

…あはっ。すごいこと言っちゃった。
中出し、したくない？

熱くてどろどろに凝り固まった子種、
女の子の中に蒔きたいんですよ。

いつもお部屋の中で、こっそり吐き出してたつらーい気持ち、
人に向けちゃってもいいんだよ？

ほら、来て…？

【位置…正面10センチ】
(挿入)

…ああんっ♪
いきなり、深いなあ……。

…くすっ。
ほら。気持ちいいでしょ。

一人でするより、好きな子とえっちするほうが。

ね。分かる？

私のナカ、おちんちんぎゅっと包んできて、ぴくぴくしてるでしょ。

先輩のなら、全部受け止める準備できてるんだよ。

ほら、出る？

もう出そうなんだよね。

さ、どうぞ。中に出そ？

腰突き出して？

奥に当てて。引いて。突いて。引いて―…突いて…。
とんとん、とんとん…。

【ここから、喘ぎながらセリフ】

や…っ、んん…っ。

ぐりっ…って押し込んでくる。
種付けする気、満々だ。

……。(吐息)

んっ。んっ…、んっ、んっ。

奥気持ちいい。

先輩のおちんちんガチガチすぎて、
前より刺激が…っ、んっ。強くてっ…。
しかも先輩めっちゃ乗っかってくるし…やば、息、浅い…。

もう限界だよね。

最後はもちろん、おまんこの中に。

女の子の一番深いお部屋に、注ぎ込んでおう。

ん…。ふう…。

射精したいっ。孕ませたいって、男の子の気持ち、女の子のお腹の中で受け止めてもらおうね。

ん。ん…。

もう限界だね。最後は突いて。突いて。ついて…。

ん、ん、ん…。

奥に。奥に出して…っ？

んっ、んっ、んん…。

ん、はあっ、はっ、ん、んっ、ん……っ。

私も、気持ちいいよ…。

前した時よりも、感度、よくなってる。

先輩から激しく突かれるの気持ち良くて、いっしょにイっちゃうかも。

あっ。イク。いくいくイク。イクっ…。

（射精）

ん……。ふ……。はあ、はあ。

はあ…。先輩、すっごく求めてくれて、びっくりしたあ…。自分から腰振ってるせんぱい。

すっごくかっこよかった。

男の子の顔してたもん。

わ、お腹の下、あったかいのじわあってくる。どくん、どくんって。おちんちん震えてるね。

ふう、ふう…。
んんっ…。

【次の一行、左耳側0センチ】

【次の一行のみ、囁き（無声音）】

すっごい出したね。

【位置…次の笑いのみ、正面5センチ】

えへへ。

（主人公がヒロインにもたれかかる）

【位置…右耳側0センチ】

おおっ？

どしたの先輩。

【ここから囁き（無声音）】

いいよ。そのままたれかかって。
んっ…。

【耳舐め15秒】

…はあっ。

ん、なあに？

「好き」？

…ありがと。

【囁き終了】

【位置…正面5センチ】

…ちゅーしたい？
ん。

【深めのキス10秒】

…ん。ありがとう。
先輩の体、あったかいな。
私も？ えへへ。

ね、先輩、もうちよつと出来る？
先輩に中出しされて私、スイッチ入っちゃった。
…ね？ いいでしょ？

トラック6…大好き囁きえっち

【位置…正面30センチ】

あは。まだガッチカチだあ。
よかった。

男の子は固くなってないと、入れられないもんね。
もしたってなかったら…、無理やり、たたせちゃったかも。

先輩が性欲強めでよかったあ…。

でも、ちゃんと分かってます。

先輩は、えっちな気分抜きでも、私のこと好きですもんね。

…いや、あんなにあんあん喘ぎながら好き好き…って言われたら、
さすがに分かりますって。先輩嘘とかつけないもんね。

…私？ いやいや。

先輩のこと好きだから、好きって言ってます。私、嘘つかない。
ホントだよ？

なーに？ 好きって言われすぎて、逆に怖くなっちゃった？
嘘だったら、って思って、信じれなくなっちゃう？

…あははっ。先輩は時々お馬鹿だなあ。
好きって言っても伝わんないかしんないんだからー。好きなら好
きって言った方がお得じゃないですか。

だって先輩ぜんぜんそーいうの気づいてくれないんだもん。
にぶちな先輩を振り向かせるために、さりげなく、
ずーっとアピールしてたんだけどなあ。

【位置…正面5センチ】

んー…っ。

いいよ。ちゃんと応えてくれたし。

ごめんね。先輩のこと、好きすぎて。

んっ…。

【深めのキス10秒】

めっちゃキス好きだね。先輩。

あはは。いいけど。

逆にさ。こんなにいちやいちやしてて、好き同士じゃなかったら怖くない？

そう。怖い。怖いんです。

でも怖いくらいがちょうどいいの。

怖いくらいいいちやいちゃしましょ？

好きだよ？ 好き。好きです。

【深めのキス10秒】

【位置…右耳側5センチ】

ね。だから、いっぱい愛してほしいんです。

…入れて？

先輩の愛情、もっとください。

【位置…正面5センチ】

んっ…。ふっ、んんっ…（挿入）。

ふふ。…おかえりなさいっ。

あったかいでしょ。

私のナカ、もう先輩のに慣れちゃったから、
おちんちん受け入れちゃって、ぎゅーってハグしちゃうの。
この間と違って、準備、出来てるの。

…うれしい？

SM：ピストン音

【以下適度に喘ぎながら】

んっ…。ふう、ふう…。

ねえ。あなただけなんですよ？

こないだまで誰も入ったことなかった私のおまんこの中、
するするゝって入って来ていいの。

んっ…。ふう…。んっ…。ん…。

私、全然えっちな子じゃなかったのに。

先輩のせいで、先輩のおちんちんを知っちゃったせいで。
こんなにえっちなおまんこになっちゃったんです。

ん…。ん…。

困っちゃうなー。

先輩とお付き合いはじめてから、
淋（さび）しい子になっちゃったんです。

先輩と会ってない時は、先輩と会いたくなって思っちゃうんです。
先輩のこと考えたら、えっちな気分になって、なっちゃうんだよ。

ん…。ふう…。んっ…。

分からない？

先輩にも、同じくらい淋（さび）しくなってくれないと、困るの。いつでも、私に会いたいなーとか、えっちしたいなーっ、とか、考えてくれないと、困るんです。

…んっ。

もう、おちんちはこんなに盛（さか）ってるのに。
いいなあ。先輩は。

おちんちん甘やかしてもらって、口開けてあんあん言ってさ。

んっ…。んー…。

気持ちいい？ 生ハメ好き？ ふう…。

そ。練習したでしょ？

好きだと思ったら、口に出そ。

ぎゅーって抱きしめて…。

「好きだよ。」「ニころ、好きだよ。」って。囁いて？

【位置…右耳側5センチ】

んっ…。ふう…。ん、ん…。

うわあ…。

それ、ぞわぞわする…。

先輩の声、そんな耳もとで聞いてたら、頭、おかしくなっちゃいそ。

…？

…なんでやめるの。

…だめ。もっと。

腰突き上げながら、もっと、言ってくれないとやだ。

私だけが特別だって、こころが一番好きって、言ってる？

…んっ、はあ。はあ、はあ。

くっ…ふ、はあ。んっ…。

…えへへ。

そう。そうだよ。それでいいの。

んっ…先輩が不器用さんなのくらい、知ってる。

頑張って素直になってくれてありがとう。

そーいうとこ、素敵だよ。

ん…。ふ…。ん…。はあ…。

…ねえ、知ってます？

人ってえ、好きな人に、似てきちゃうんですよ。

先輩は、自分のこと大好きで、都合のいい女の子に、

おちんぽハメてるようで、実は私に染められちゃってるんですよ。

ん…。ふ…。んっ…。ん…。

…「お前から迫ってきたんだろ」って…？

そーです。そーだけだよ。ふう…。

どっちからしたとかそーいうんじゃないくて。

そーいう雰囲気になった時点で、先輩は私で、私は先輩なの。

私は先輩で。先輩は私なの。

ね？ そうじゃない？

分かるかな。分かんないですかね。
ん…。ん…。

【位置…右耳側0センチへ近づく】

【ここから囁き（無声音）】

【嬉しそうに】

気づいてる？

最近の先輩。私に好き好きーって抱っこされるたびに、
キスとか、えっちなことされるたびに。

…んうんっ。

…にやけちゃってるんだよ。

ふう…。ん…。

自分では軽くあしらってるつもりかもしれないけど。
先輩は、もう、とくに、私に気を許しちゃってるの。
いい気分になっちゃってるの。

【囁き終了】

【位置…正面5センチ】

ちゅ…ちゅ。（キス）。
ん…っ。

…ほら。いい顔してる。

素敵ですよー彼氏さん♪

私のことウザがってるふりして、こっそーりにやにやしながら、おちんちんおつきくしてる、むつつりで、ちよっぴりおばかさんな先輩。

んっ…ん。んっ。

はっ、はっ…はあっ…。

…好きな子と愛し合うの楽しい？ 幸せ？
幸せだね。

私も。先輩と一緒にだよっ。

はあ…。んっ…。

当たり前じゃないですか。
だって、本当のことなんですから。

先輩が、私のこと大好きなものも、
今、ちよっとイきそうなの我慢してるのも。ぜーんぶ。

ん。んっ。

あはは。バレないわけじゃないですか。
私、えっちしてる時の先輩の顔、だーいすきなんです。

感動とか切ない気持ちとか、私のこと氣遣ってる気持ちとか、
ないまぜになってる顔。

ん…っ。こっ…やって。

SE…激しいピストン

【ここから、やり過ぎない程度に激しめに喘ぐ】

ん…ほらっ。

ん…ちゅ。(キス)

ん…。はあ。

いいよ。

出して。

ん…。あっ…。

もう限界なんですよ？

でも、名残惜しくて、終わりたくないね。

ん…。んっ。ん…。

いったんお射精、しちやいましょう。

出してみてもっと欲しくなったらセックスして、
疲れちゃったらいっしょに寝ましょう。

けどもの、みたいに。ふう…。

さ。出して。

(主人公、射精する)

んっ…。あっ……。ふう…。

…お疲れ様。気持ちよかったね。

私、先輩とのえっち、大好きだなあ。

うふふ。先輩、いい顔になってきましたねえ。
素晴らしいです。

……先輩は素晴らしいお人です。

【位置…右耳側5センチ】

ぎゅー。

先輩のおなかあったかい。
んゝ。

【位置…正面5センチ】

ちゅっ。…ちゅ。んちゅ。（軽めのキス数回）

あはは。汗くさいね。
なに？ 私も？

いいだろゝべつに。女の子だって汗かくんですゝ。
生きてる証だよ。ったくよー。

あー先輩イチ減点。くっさ。先輩くっさ。

…汗の匂い好き？

先輩。仮にも私、年下なんですよ？
なーに。そんなヘンタイセーヨクみたいなこと言って。

…んふふ。先輩好き。大好き。

トラック7…エピソード

SE:アラームの音（携帯のモノが望ましい）

【位置…右耳側5センチ】

…おはようございます。先輩。

ちゃんと目覚まし設定しちゃって。真面目ですねー。
…勘ねてないですって。

私？ 起きてましたとも。
んー？
見てました。先輩のこと。

先輩が私の横で寝息立ててるのって、素敵だなーって。
ね？

…だーめ。
嫌です。
立たないで。

はい、嫌なの。
別に先輩が私を振りほどこうが勝手ですけど。
私は嫌です。どうでしょう？

どうって。何も。それだけです。
もうちょっと一緒にいたい。

……。 （息遣い）

【ヒロインが先輩の股間を触る】

【次の台詞、にやけ笑いしつつ】

なんすか。

触ったら嫌ですか。

うりうり。

男らしく膨らませちゃって。

【位置…右耳側0センチ】

【ここから囁き（有声音）】

えっちな気分になった？

私とえっちなしながら、ごろごろしたくなった？

…ふふ。先輩、がちがち。

難儀な人。

先輩は、学校とおちんぽ、どっちが大切なんですか。
もちろんおちんぽだよね。

…素晴らしいです。

【囁き終了】

【位置…正面斜め右耳側5センチ】

さ、おはようのキスから。

…先輩、目、閉じてください。